

Rotary Club of Satte Chuo



2013-2014年度RIテーマ
ロータリーを 実践し みんなに豊かな人生を
”Engage Rotary, Change Lives”

会長 芝田 佳三 事務所; 埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内
幹事 井上 亮 〒340-0156 TEL & FAX 0480-44-0056
例会日; 毎週火曜日 19:30~20:30 例会場; G-Five2階会議室

国際ロータリー会長
ロン D. バートン氏

第2770地区 ガバナー
渡邊 和良氏

2013年 9月 3日 火曜日
第700回例会 No.7

[開会]

[開会点鐘]

[国歌・ロータリーソング斉唱]

君が代・奉仕の理想

[ロータリーの目的唱和] 昆 裕司SAA

[四つのテスト唱和] 昆 裕司SAA

[ビジター紹介]

青少年交換学友 齊藤萌香様

” 三浦伊央里様

新世代奉仕部門委員長 遊馬久治様



[結婚月・誕生月のお祝い]

結婚月・長谷川良則さん

誕生月・石井 明さん、石橋久充さん、落合政之さん



[会長挨拶] 芝田 佳三会長
交換留学の体験談を興味深く拝聴
しました。お二人の高い適応能力
には感心しました。
しっかりした家庭教育がお二人を
育てたと推察されます。



昨今、若い人の適応能力のなさが指摘されています。ど
こに原因があるのか、考える必要があります。

[幹事報告] 井上 亮幹事

①職業奉仕月間セミナーのご案内
です。

10月5日(土)13時30分から

さいたま文学館ホール

講演

九州ルーテル学院大学客員教授 大畑誠也氏

「21世紀の“本物”経営と人づくり」

多数の方の参加をお願いいたします。

②例会終了後、臨時理事・役員会を行います。関係者は
残ってください。



[本日の例会]

第2770地区 新世代奉仕部門
遊馬久治様

皆様、こんばんは。

本日は、強化月間に因んで卓話依頼
をしていただきありがとうございます。

二人の学友の卓話をお聞きいただきたいと思います。
よろしく願い致します。



青少年学友卓話

青少年交換学友 三浦伊央里様

こんにちは!2770地区で青少年交
換学友をさせて頂いております、
三浦伊央里です。

私は2012-13年度、

久喜・菖蒲 RC スポンサーのもと、スイスのパーゼル
(Basel)という所に派遣させて頂きました。今回少しでは
ありますが、現地での生活や、学んだ事をご報告させて
頂きたいと思います。

昨年2012年の8月5日、私は東京から12時間のフライト
を経て、スイスに行きました。これからどんな一年にな



るのかと、新しい異国の地での生活に希望で胸を膨らませたのを今でも覚えています。『スイスはどんな国なのだろう』『言葉はドイツ語かな?』と、全く下準備なく無知のまま行った私は、仰天しました。スイスはヨーロッパの中央にある小さな国で、ドイツ、フランス、イタリア、オーストリアに囲まれています。そのため言語が統一されておらず、公用語がドイツ語、フランス語、イタリア語、ロマンシュ語と4つあります。私が派遣された地域はドイツ語圏でしたが、現地の人々は普段ドイツ語は話さず、その地方独特のスイスドイツ語、いわゆる方言のようなものを使っています。彼らにとっては言葉は現地通貨と同じでコミュニケーションをとる道具にすぎない、バイリンガルどころか、4、5カ国語話せる人が沢山いました。当時ドイツ語どころか英語すらまともに話せなかった私には衝撃的でした。



しかし何時しか、自分で勝手に作り上げていた、言語に対する限界という壁が、その時大きく崩れた様な気がします。彼らに出来るなら自分もきっと出来る、そう信じて勉強しました。しかし勿論それは容易な事ではありません。



私は1年で3つのホストファミリーにお世話になったのですが、最初はドイツ人、次はメキシコ人、最後にスイス人の家族という、非常に稀なケースでした。特にセカンドの家族はメキシコ人で、スペイン語しか話さない家庭だっ



た為、ドイツ語を勉強する私にとっては決してよい環境ではありませんでした。しかし、それは移民が多いスイス特有の事ですし、歴史深いスイス文化の現状を身近に感じることができました。また現地の学校に通った事も、私にとっては大きなものでした。



中でもスイスの教育は、ゆっくりでも子供に考えてさせる、というものでとても興味深かったです。そして何より刺激的だったのは、他国からきたロータリー留学生との交流です。文化だけでなく、価値観や物事の視点の違い、考え方の違いなど、同年代でありながらこんなにも異なるのかと、とても刺激を受けました。



このような経験はロータリーのプログラムでなければ体験することが出来ませんでしたし、高校生という時期に海外で貴重な時間を過ごせた事は、私の今後の人生に大きく影響されると思います。一年間無事に留学出来たのも、2770 地区 RC 様初め、ロータリアンの皆様のご支

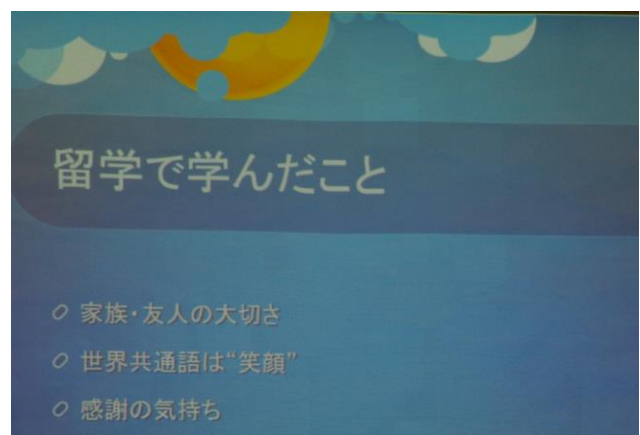
援とご協力のお陰です。お力添え頂き、本当にありがとうございました。これからは留学で学んだ事をもとに、留学生のサポートなど、自分の出来ることからお手伝いさせて頂こうと思っております。今後ともよろしく願い致します。



青少年交換学友 齊藤萌香様
みなさまこんばんは。本日は卓話を
する機会をくださり、本当にあり
がとうございます。
本日は留学の裏の部分についてと、
青少年交換学友について話をさせ
ていただきたく思います。

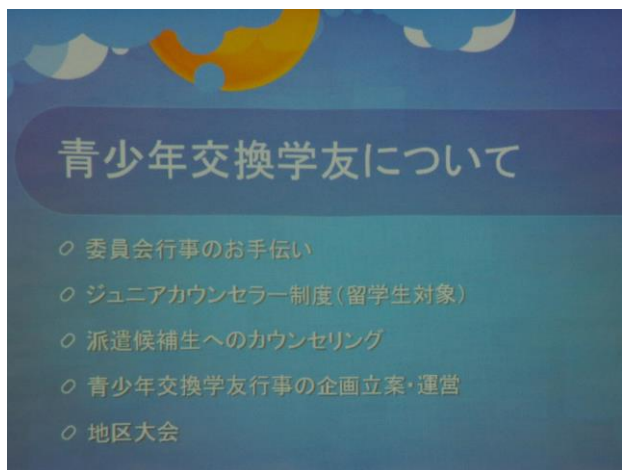


私は第3 ホストファミリーに正直言うと恵まれませんでした。プライベートもなく、精神的に辛い日々を送り、スイスのことが大嫌いになっていました。ある日その生活に対する不満が爆発し学校で号泣してしまいました。そんな私を助けてくれたのはスイスの友人、校長先生をはじめとする先生方でした。この第三ホストファミリーのおかげで私は多くのことを学ぶことができました。



例えば親への感謝、友人の素晴らしさなどです。ロータ

リーの留学は、一つのホストファミリーだけでなくいくつかのホストファミリーを経験することができるので、現地の様々な家族を見ることができます。その中で感じたことは、当たり前ですがスイスの家族はこういう家族というものではなく一つの家族が違うということ、そして私の家族が1番ステキであるということです。ネガティブだった私ですが、この留学を、通して辛い中でも良いことはたくさんあると考えることができるポジティブ思考な人間に成長することができました。



次に青少年交換学友の活動について話をさせていただきます。青少年交換学友の主な仕事は3つです。1つめは、ジュニアカウンセラー制度。2つめは、rotex 企画。そして3つ目は、オリエンテーションの会場設営、受付です。青少年交換学友の仕事の詳細はホームページがあるのでぜひご覧ください。<http://rotex2770.blogspot.jp/?m=1>



[出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	24	16	2	18	75.00%
前回修正	24	24	0	24	100.00%
前々回修正	24	15	3	18	75.00%

[スマイルボックス報告]

- 遊馬久治様
幸手中央クラブの益々のご発展をご祈念申し上げます。
本日は二人の娘をよろしくお願ひ致します。
- 石井 明さん
誕生祝を有り難うございます。
- 石橋久充さん
誕生祝を有り難うございます。
- 芝田佳三さん
遊馬様、斉藤さん、三浦さん、ようこそお越しくださいました。
- 池田岩夫さん
交換学友 斉藤萌香様、三浦伊央里様、遊馬新世代 奉仕部門委員長、ようこそ。
- 金子卓司さん
遊馬委員長、ようこそ幸手中央ロータリーへ！！

本日の合計	¥14,000
今年の合計	¥102,000

[閉会点鐘]

例会の出席はロータリアンに課せられた最低の責任です。
欠席の連絡は例会当日お昼12時までにお願ひ致します。
クラブ事務所 Tel & Fax 0480-44-0056

広報委員会
鎌田 清久 金子 卓司